

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	学科総合学習Ⅱ 21b028		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年・後期	必修・選択区分	必修	単位数	1単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	1.進学・就職のために必要な知識、マナーを身に付ける。2.自身の進学・就職に必要な準備をする。				
到達目標	進学・就職準備を整える。				
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	提出物・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	40%			
	その他	60%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	進学準備(志望動機)	書き方指導		
	2	進学準備(志望動機)	志望校の特徴をとらえて志望動機を書く		
	3	進学準備(志望動機)	志望学科の特徴をとらえて志望動機を書く		
	4	進学準備(志望動機)	志望動機清書		
	5	スポーツフェスティバル準備	出場種目決定		
	6	進学準備(履歴書)	履歴書のきれいな書き方再確認 履歴書下書き(志望動機も含め、全ての項目を埋める)		
	7	進学準備(履歴書)	履歴書清書(志望動機も含め、全ての項目を埋める)		
	8	進学準備(願書)	願書の書き方指導		
	9	進学準備(面接)	①面接のいい例、悪い例を確認		
	10	進学準備(面接)	②面接時の注意・マナーの確認		
	11	進学準備(面接)	③質問事項への回答準備		
	12	進学準備(面接)	④質問事項への解答準備(下書き)		
	13	進学準備(面接)	⑤質問事項への回答準備(清書)		
	14	進学準備(面接)	⑥面接練習		
15	進学準備(面接)	⑦面接実践テスト・フィードバック			

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	専門演習 I 21b029	担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>		
対象年次・学期	1年・前期	必修・選択区分	選択必修	単位数	1単位
授業形態	講義・実習	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	吉田学園の各専門学校で勉強すること、その業界について知り、卒業後の進路決定の指針とする。				
到達目標	卒業後の進路を決める。				
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	出席状況を含む授業態度で評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	%			
	その他	100%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	吉田学園専門学校研究	5つの学園の紹介・説明		
	2	学校紹介・見学①	学校の紹介・業界の説明、授業体験【自動車整備】		
	3	学校紹介・見学②	学校の紹介・業界の説明、授業体験【介護福祉】		
	4	学校紹介・見学③	学校の紹介・業界の説明、授業体験【情報】		
	5	学校紹介・見学④	学校の紹介・業界の説明、授業体験【動物看護】		
	6	学校紹介・見学⑤	学校の紹介・業界の説明、授業体験【スポーツ】		
	7	会社見学	会社見学【自動車整備】		
	8	施設見学	施設見学【介護福祉】		

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	専門演習Ⅱ【情報】 21b030		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年・後期	必修・選択区分	選択必修	単位数	1単位
授業形態	講義・実習	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	情報分野の学習に必要な語彙や専門用語の習得を目指し、専門課程の講義や演習を通じ、進学後の学習スキルを身に付ける。				
到達目標	Webページ制作の基礎知識を得る事及び専門用語に事前に慣れる				
テキスト・ 参考図書等	留学生のためのHTML5&CSS3ワークブック(ルビ付き)				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	提出物・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	60%			
	その他	40%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション	授業の進め方の説明と準備		
	2	HTML・CSS基礎	ウェブページについて知ろう、HTMLの基本を理解しよう		
	3	HTML・CSS基礎	ウェブページを作ろう、サブページを作ろう		
	4	HTML・CSS基礎	CSSの基本を理解しよう、CSSでレイアウトしよう		
	5	HTML・CSS基礎	テーブル		
	6	HTML・CSS基礎	フォーム		
	7	HTML・CSS基礎	その他		
	8	Webページ演習	演習(復習)		
	9	Webページ演習	演習(復習)		
	10	Webページ演習	演習(復習)		
	11	Webページ演習	演習(復習)		
	12	Webページ演習	課題制作		
	13	Webページ演習	課題制作		
	14	Webページ演習	課題制作		
15	Webページ演習	課題制作			

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	専門演習Ⅱ【介護福祉】 21b030	担当教員 (実務経験)	田中賢治、阿部幸恵、山谷 博美、吉田紀子 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象年次・学期	1年・後期	必修・選択区分	選択必修	単位数	1単位
授業形態	講義・実習	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	福祉分野の学習に必要な語彙や専門用語・実技の習得を目指し、福祉専門課程の講義や実習などを通じて、進学後の学習スキルをみにつける。				
到達目標	超高齢社会の日本における介護福祉の専門用語や、基本的な生活支援技術を習得する。				
テキスト・ 参考図書等	外国人のためのやさしく学べる介護のことば、外国人のためのやさしく学べる介護の知識・技術				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	40%	評価試験・小テスト・その他(参加態度、積極性等)の状況を総合的に評価します。		
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	%			
	その他	40%			
履修上の 留意事項	テキストをもとに、配布資料を中心に授業を進めていきます。予習・復習を心がけてください。				
履修主題・ 履修内容		履修主題	履修内容		
	1	自立支援について	尊厳の保持と自立支援		
	2	介護におけるコミュニケーションについて	言語的、非言語的、双方向的なコミュニケーション		
	3	認知症とは	疾病、症状		
	4	認知症ケアとは	認知症のある方への対応		
	5	高齢者に多い疾患	高齢者に多い疾患の理解		
	6	老化による心と体の変化	バイタルサインの理解・計測		
	7	感染症について	代表的な感染症の理解、効果的な手洗いを実施		
	8	【実技】ベッドメイク	シーツの敷き方<実技>		
	9	【実技】体位変換	ベッド上での体位変換<実技>		
	10	【実技】歩行・移動	杖歩行、移動の福祉用具の活用方法<実技>		
	11	【実技】衣服の着脱	前開き衣服の着脱<実技>		
	12	【実技】車いすの操作	車いすでの移動<実技>		
	13	【実技】移乗の介護	ベッドから車いすへの移乗<実技>		
	14	【実技】入浴・清潔の介護	入浴介護の基礎知識、手浴<実技>		
15	【実技】排泄の介護	おむつ交換<実技>			

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	専門演習Ⅱ【自動車整備】 21b030	担当教員 (実務経験)	今野 和彦 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象年次・学期	1年・後期	必修・選択区分	選択必修	単位数	1単位
授業形態	講義・実習	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	自動車整備の専門用語と自動車各部の名称、工具の名称と使い方の基礎を学ぶ				
到達目標	自動車の各名称を日本語で書けること				
テキスト・ 参考図書等	基礎自動車工学(日本自動車整備振興会)、基礎自動車作業(日本自動車整備振興会)				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	40%	評価試験・小テスト・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	30%			
	小テスト	10%			
	提出物	10%			
	その他	10%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	自動車の概要、自動車の分類	自動車の用途、駆動輪位置、エンジン位置での分類を理解		
	2	自動車の構造(灯火装置)	灯火装置の名称と実車での確認		
	3	自動車の構造(灯火装置)	灯火装置の名称と実車での確認		
	4	工具の名称	工具の名称と使い方を覚える		
	5	自動車の材料、エンジンの部品名	鉄鋼の種類とエンジンを構成する部品名称を覚える		
	6	エンジン分解	ガソリンエンジンを分解して名称を覚え、工具の使い方を覚える		
	7	エンジン分解	ガソリンエンジンを分解して名称を覚え、工具の使い方を覚える		
	8	エンジン分解	ガソリンエンジンを分解して名称を覚え、工具の使い方を覚える		
	9	測定機器	ノギス、マイクロメーターでの測定の仕方を覚える		
	10	エンジン組付け	エンジンを組立工具の使い方を覚える		
	11	エンジン組付け	エンジンを組立工具の使い方を覚える		
	12	エンジン組付け	エンジンを組立工具の使い方を覚える		
	13	自動車の機械要素	ねじ、ギヤの名称を覚える		
	14	基本的な原理	電気の流れを理解して簡単な電気の計算を覚える		
15	基本的な原理	電気用図記号を覚え、読めるようになる。			

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	専門演習Ⅱ【動物看護】 21b030		担当教員 (実務経験)	専任教員 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年・後期	必修・選択区分	選択必修	単位数	1単位
授業形態	講義・実習	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	動物医療分野の学習に必要な語彙や専門用語・実技の習得を目指し、基礎的な学習スキルをみにつける。				
到達目標	動物医療分野の専門用語を理解する。動物看護師の仕事内容、検査器具等の扱い方、愛玩動物(主に犬・猫)の生態を覚える。				
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60%	評価試験・小テスト・その他(参加態度、積極性等)の状況を総合的に評価します。		
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項	配布資料を中心に授業を進めていきます。ウィッグは別途購入が必要となります。(¥1,000程度)				
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	動物看護学概論1	動物看護の目的・役割①		
	2	動物看護学概論2	動物看護の目的・役割②		
	3	動物看護学概論3	動物看護師に必要な基礎知識①		
	4	動物看護学概論4	動物看護師に必要な基礎知識②		
	5	動物のからだの仕組みと動き1	基本の仕組み		
	6	動物のからだの仕組みと動き2	臓器等について		
	7	犬の生態	主な犬種や特徴、行動特性		
	8	猫の生態	主な猫種や特徴、行動特性		
	9	健康管理・健康診断	動物の健康管理、健康診断の目的		
	10	保定	保定の目的、種類、実技演習		
	11	グルーミング1	道具の説明、使用方法		
	12	グルーミング2	ウィックを使用しブラッシング、カット①		
	13	グルーミング3	ウィックを使用しブラッシング、カット②		
	14	グルーミング4	ペイジング・ドライ①		
15	グルーミング5	ペイジング・ドライ②			

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	専門演習Ⅱ【スポーツ】 21b030		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年・後期	必修・選択区分	選択必修	単位数	1単位
授業形態	講義・実習	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	スポーツ分野の学習に必要な機能解剖の理解や各種トレーニングを実施し、専門課程の講義・実習を通じ、進学後の学習スキルの基礎を身に付ける。				
到達目標	人体における主要な筋肉や骨を覚える。 トレーニング内容(特に鍛えられる筋肉等)を理解し、安全かつ正確に実施できるようになる。				
テキスト・ 参考図書等	身体運動の機能解剖				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60%	評価試験・小テスト・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	%			
	その他	40%			
履修上の 留意事項	実習の際にはマシンジムにてマシン、フリーウエイト、カーディオ、多目的スペースを有効に活用します。マシンジムはお客様との共有施設です。広い視野を持ち、気遣いを心がけて下さい。				
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	人体の構成と身体の区分	体軸骨格と付随骨格、カーディオエクササイズ①		
	2	人体を構成する骨の名称	全身の骨名を覚える、カーディオエクササイズ②		
	3	関節の構造と各関節の名称	関節の構造と名称を覚える、カーディオエクササイズ③		
	4	全身の筋肉名を覚える	全身の筋肉名を覚える、カーディオエクササイズ④		
	5	マシントレーニング1	iBマシンの使用方法と実践(上肢)①		
	6	マシントレーニング2	iBマシンの使用方法と実践(上肢)②		
	7	マシントレーニング3	iBマシンの使用方法と実践(下肢)①		
	8	マシントレーニング4	iBマシンの使用方法と実践(下肢)②		
	9	コアエクササイズ1	パワーポジション・デッドリフト		
	10	コアエクササイズ2	バックスクワット		
	11	コアエクササイズ3	ベンチプレス		
	12	補助エクササイズ1	背部のエクササイズ		
	13	補助エクササイズ2	殿部、大腿部のエクササイズ		
	14	様々な器具を用いたエクササイズ1	ダンベルエクササイズ		
15	様々な器具を用いたエクササイズ2	バーベルエクササイズ			

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

ビジネスキャリア学科

授業科目 (科目ID)	専門演習Ⅱ【歯科技工】		担当教員		
			(実務経験)	有 <input type="checkbox"/>	無 <input checked="" type="checkbox"/>
対象年次・学期	1年・後期	必修・選択区分	選択必修	単位数	1単位
授業形態	講義・実習	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的					
到達目標					
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	%			
	その他	%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1				
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
15					